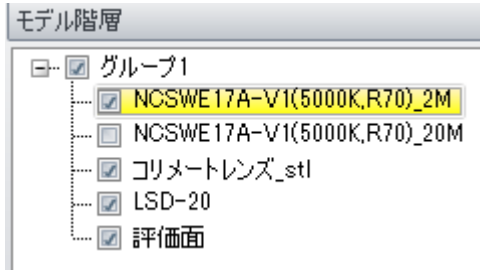
汎用最適化ライブラリとAPIモジュールを使用した最適化 2

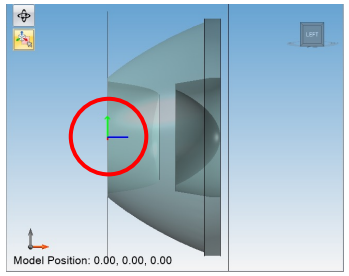
レンズ拡散板®「LSD-20(拡散角度20度)をレンズの前に配置したモデルで、
LEDの位置を変更し評価面上の平均照度を大きくする最適化例です。

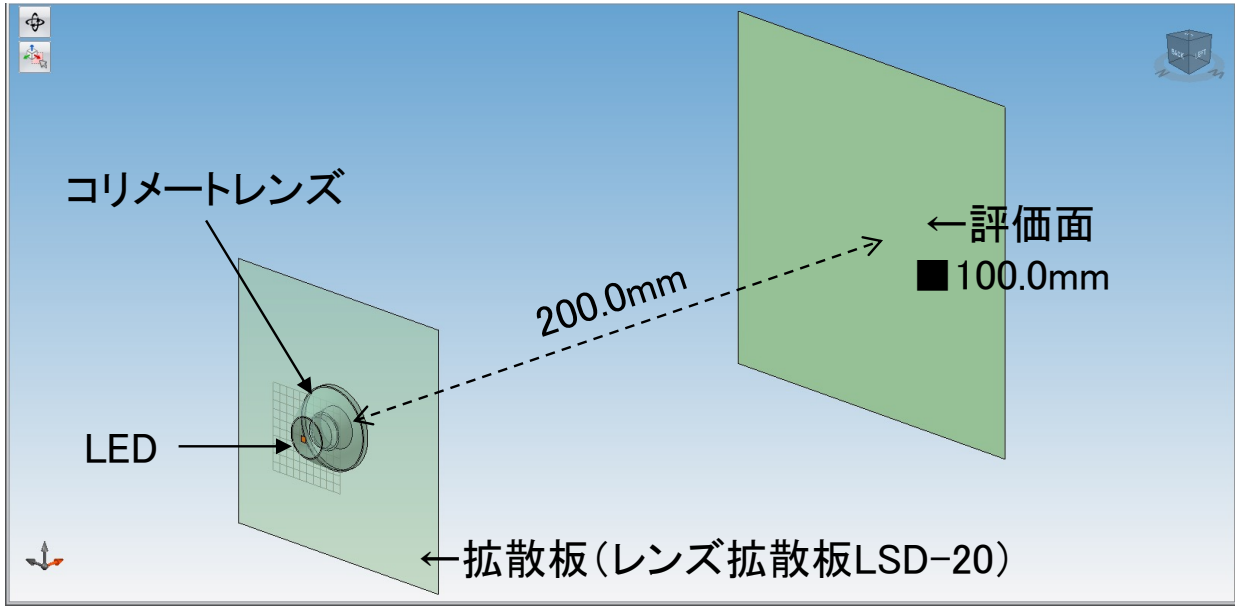
産業照明用 レンズ拡散板®:LSD

光を円形・楕円に拡散整形、高透過率、照明ムラ・色ムラ解消、混色など

OPTICAL SOLUTIONS 株式会社オプティカルソリューションズ

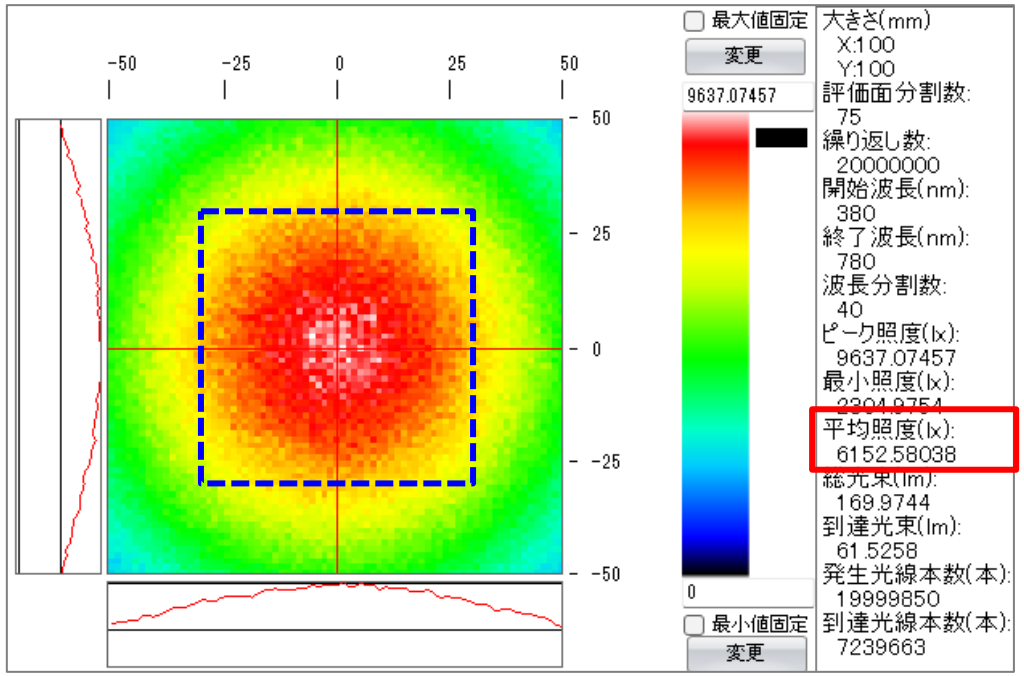






・LED(Rayファイル)をレンズの入光口に配置
・レンズ先端から200mmの位置にある評価面上を照度解析
・評価面エリア内の□60mmの範囲でのムラを比較

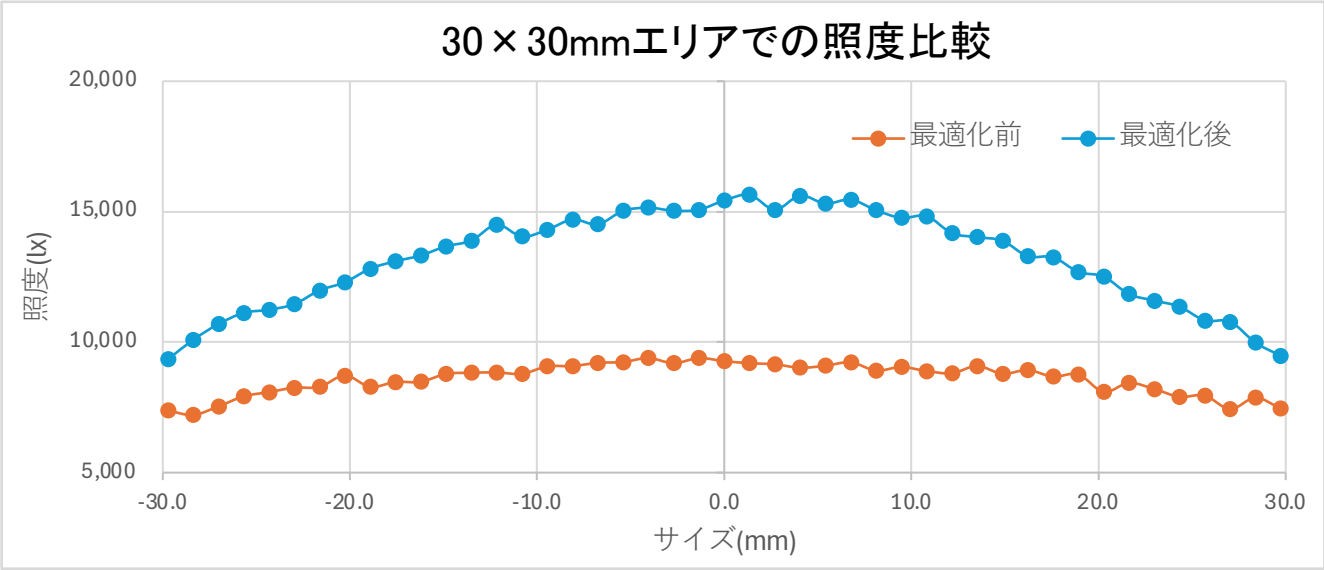
最適化前

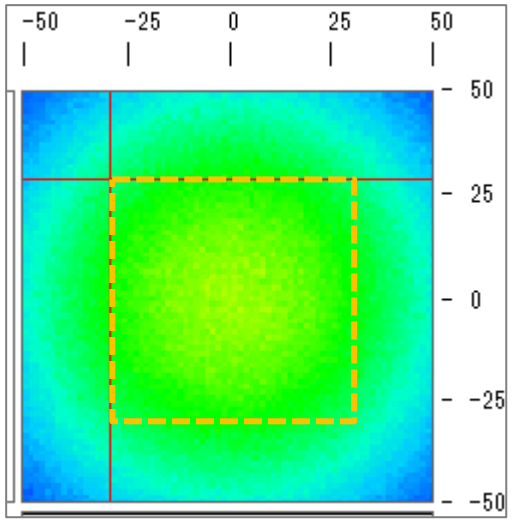


(C)2025 Camerium Inc.

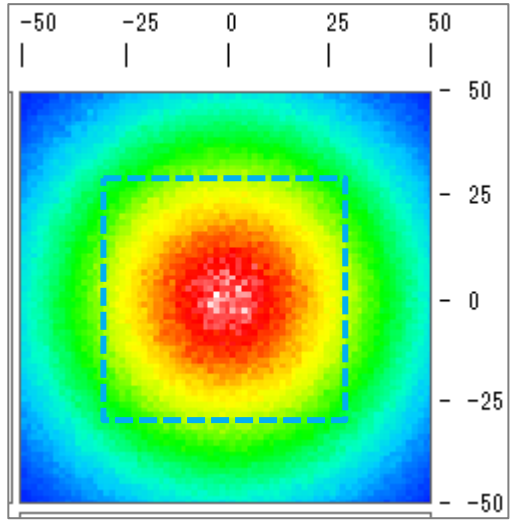
汎用最適化ライブラリとAPIモジュールを使用した最適化 2

※分布の最大値を16,000(lx)に揃えて表示



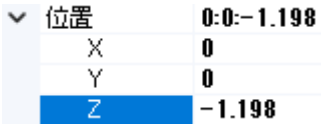


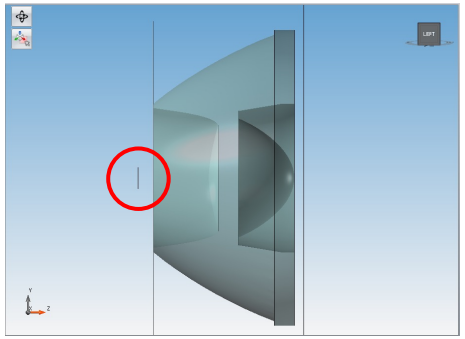
最適化前



最適化後

単位：lx	平均照度	最小照度	最大照度	均斉度
最適化前	7969.47	7210.32	9388.79	0.77
最適化後	11369.17	9337.64	15644.62	0.60





・光源位置がレンズ入光側端より約-1.198mmで収束

・均斉度（最小照度÷最大照度）は最適化前が良好だが、最適化後の平均照度は1.42倍向上

(C)2025 Camerium Inc.